### 城北中学校区新統合小学校

# 開校準備ニュース

令和6年(2024年)3月 No.14

## 発行者:飯山市城北中学校区新統合小学校開校計画推進会議 (事務局)

飯山市教育委員会事務局 子ども育成課学校教育係

電 話:0269-67-0741

メール: kodomo@city. iiyama. nagano. jp

城北中学校区の4つの小学校(泉台・常盤・戸狩・東)を統合し令和7年4月開校予定の、城北小学校の開校に向けた検討を行っています。

城北中学校区新統合小学校開校計画推進会議では、市民の皆様に「開校準備ニュース」やホームページにより随時、検討・準備状況をお伝えしてまいります。



飯山市ホームページ (開校準備情報)

## 令和5年度最後の開校計画推進会議を開催

城北小学校開校に向けては令和4年度に城北中学校区新統合小学校開校計画推進会議を組織し、学校職員・保護者・地域の方々に各部会等に加わっていただき、検討を重ねてきました。令和6年2月21日には、今年度最後の推進会議が行われ、それぞれの部会等から検討・実施状況について報告がありました。

# 各部会等で計画どおり準備が進行していることを確認

推進会議では、各部会等での検討状況を共有。 それぞれ令和5年度当初に掲げた実施事項を計 画通り進めてきたこと、多くの部会では検討す べき事項が完了したこと等が報告されました。

開校まで1年となる令和6年度は、引き続き、 子どもの豊かな成長を促す学校にできるよう、 更に詳細を検討していきます。

## 運動服の着用開始は開校にあわせて

この日の推進会議では、令和5年度の地域懇談会や地域説明会で意見があった、保護者負担軽減に配慮して新しい運動服の着用開始時期(計画では令和7年4月)を早めてはどうかという事について、改めて検討を行いました。

検討では、各学校で教職員から出された意見なども踏まえて協議し、「保護者に過度な負担とならないことが大切である」ということ、「着用開始時期を早めても令和6年度の秋以降の着用開始となるため負担軽減の効果が限定的

### 城北小学校での運動服の取り扱い

R7.1~2月	運動服注文とりまとめ (学校へ提出)
R7.3 頃	商品引き渡し (販売店で引き渡し)
R7.4	新運動服着用開始

#### 【負担軽減のための配慮事項】

- ・開校後も旧運動服を城北小学校の運動服として着用可能(運動会等の行事においても旧運動服を着用しても良い)
- ・旧運動服の着用期限は定めない。(新たに購入 の必要がなければ、どの学年でも新運動服を 買わずに旧運動服を着用し続けて良い)

と考えられる」こと、「開校後も旧小学校の運動服を着用可能としている」こと、などを総合的に考慮し、城北小学校が開校する令和7年

4月の着用開始という、これまでの計画どおり進めていくことを確認しました。



胸に校章が入った新しい運動服 (写真はサンプル)

# 開校準備委員会各部会等の検討等実施状況一覧

部会等名称		検討 進捗	各部会等により実施・決定した事項、令和6年度の検討事項	
開校準備委員会	総務部会	校名分科会	完了	・校名案の公募、児童・保護者アンケートの実施 ・校名案「城北小学校」を選定 (校名案選定後、市議会6月市議会で正式決定)
		校歌分科会	完了	・校歌作成コンセプトを決定 ・コンセプトに基づき作詞者:山﨑浩氏、作曲者:TAIRIK 氏を選定 (令和5年8月から、選定の方々による校歌制作を開始) ⇒令和6年9月頃に校歌を完成し、その後、開校に向け各校で練習を行う
		校章分科会	完了	・デザイン公募、決定に向けた児童・保護者アンケートの実施 ・校章デザインの決定
		運動服分科会	完了	・デザイン選定に向けた児童・保護者アンケートの実施 ・運動服のデザイン決定 ・新運動服の着用開始時期、旧運動服の取り扱いを決定 (☞詳しい内容は1ページをご覧ください)
	学校教育計画検討部会	小中連携カ リキュラム 作成分科会	継続	・小中連携教育カリキュラムの作成 【令和6年度の実施事項・検討事項】 ・城北中学校区の小中学校各学校での、本カリキュラムを踏まえた教育の 試行 ・試行を踏まえたカリキュラム内容の追加・修正の検討
		学校教育計 画作成分科 会	継続	・学校教育計画の原案を作成 ・4小学校の教員が担当別に統合に向けた課題やその対応を検討する「統合準備委員会」の発足及び検討の実施 ・各地域の区長・公民館長・保護者等で組織する「地域連携活動検討委員会」を発足し、城北小学校で行う地域連携活動案を検討 【令和6年度の実施事項・検討事項】 ・統合準備委員会での更なる検討 ・学校教育目標やグランドデザインの検討及び決定
	記念行事等事業検討部会		完了	・各校で事業推進を行うための組織や日程の決定 ・事業内容や必要な予算の検討 ⇒令和6年度はそれぞれの小学校で事業詳細を検討し、記念事業を実施していく。(閉校記念式典、開校記念式典 等)
	施設·備品等利用 計画部会		継続	・既存小学校の物品リスト、城北小学校で必要な物品リストの作成 ・城北小学校への引越マニュアル(案)の作成 【令和6年度の実施事項・検討事項】 ・物品リスト(城北小新校舎・仮校舎分)の修正、引越手順の決定 ⇒各校において、開校に向けた引越や廃棄作業を実施していく。また 使用可能な物品の他施設等での活用方法を市で検討する。
	交流活動部会		完了	・交流の内容や方法の検討及び決定 ・学年ごとに交流の実施 ⇒令和6年度は、学年ごとに4校合同での授業・行事等の交流を行う

部会等名称			検討 進捗	各部会等により実施・決定した事項、令和6年度の検討事項	
開校準備委員会	PTA等支援組織部会	PTA 再編成分科会	継続	<ul> <li>・PTA会則及び組織(案)の決定</li> <li>・令和7年度(開校年)のPTA三役候補者の選出</li> <li>【令和6年度の実施事項・検討事項】</li> <li>・城北小学校のPTA活動内容及びPTA会費の検討</li> <li>・PTA各専門部委員長及び委員選出に向けたスケジュール管理</li> </ul>	
		スポーツ活動 再編成分科会	継続	<ul> <li>・各競技の活動状況のとりまとめ、今後の活動見通しの共有</li> <li>【令和6年度の実施事項・検討事項】</li> <li>・各競技の方針決定(必要に応じた活動の再編)</li> <li>・各競技の活動場所の検討及び決定</li> </ul>	
		コミュニティスクール再編成分科会	継続	・小中一体型コミュニティスクール(CS)組織案の決定 ・放課後子ども教室(アフタースクール)の設置計画や推進案の決定 ・「城北小学校で育てたい子どもの姿」の決定 【令和6年度の実施事項・検討事項】 ・CSの組織づくり、委員選出(学校運営協議会、推進委員会、地域学校協働本部) ・放課後子ども教室の具体的推進(モデル校での事業試行) ・放課後子ども教室の運営要領・利用規定・具体的運営案の作成	
通学方法等検討委員会			完了	<ul> <li>・令和7年度からの市全体の小中学校通学基準の見直し</li> <li>・各区域の通学方法の決定、スクールバス停留所の決定</li> <li>⇒令和6年度は、市教委と学校で協議しながら、通学路危険箇所の確認や対策の実施、個別の事情に配慮した通学方法の検討、バスを使った児童の通学の練習等を実施していく</li> </ul>	
児童クラブ検討委員会			完了	・必要な施設仕様の決定 ・児童クラブ運営規定案(利用定員、開所時間等)の決定 ⇒令和6年度は関係機関で検討し、新児童クラブで使用する物品の決定、仮施設への引越、不要物品の他施設への移管・廃棄を実施していく	
保育園適正規模等研究委員会			完了	・小規模保育園が多く、在籍園児数が減少し混合保育クラスが増えている、などの現状を踏まえ、子どもや保護者それぞれにとって望ましい保育園のあり方を研究 ⇒令和6年3月から「飯山市未来の保育検討会」を発足し、保育園の現状や、課題となっている保育士不足、施設の老朽化等に対応しながら、質の高い保育を維持するための保育の在り方を検討していく	
校舎後利用研究委員会			継続	<ul> <li>市として活用すべき部分についての整理検討、民間事業者への情報 提供等、民間利用を含めた利活用について検討を実施 【令和6年度の実施事項・検討事項】</li> <li>・引き続き、地域の意向を踏まえながら、地域や民間事業者の利活用について検討していく</li> </ul>	

## 地域とともにある学校へ -城北小学校鼓笛隊について-

城北小学校では、泉台小・常盤小・戸狩小・ 東小の4つの小学校区(富倉・外様・常盤・太田・岡山・瑞穂の7つの地域)の特色をいかしたふるさと学習や地域連携活動等を大切に考えています。その一つである城北小学校鼓笛隊については、中心的な発表の場として5月ゴールデンウィーク中の菜の花まつりに参加を検討しています。

このことについて、統合する4校の教職員で組織する統合準備委員会では、6学年児童による鼓笛隊結成を検討していましたが、来年にせまる統合後の生活を具体的にイメージすると、6学年児童全体が鼓笛隊を結成して、菜の花まつりに参加するのは難しいという結論になりました。

これをふまえ、令和7年以降の城北小学校の鼓笛隊は、4~6学年有志児童による課外クラブとして結成をすることとさせていただ

きます。また、統合初年度である来年の菜の花まつりについては、令和6年度東小学校の高学年児童有志が中心となって令和7年度城北小学校鼓笛隊を結成し、前年度から練習をした上で参加していきたいと考えています。

今後も統合準備委員会では、来年の城北小学校の開校に向けて「地域とともにある学校」としての具体的な取り組み、ふるさと学習の内容等の検討をさらに進めていきます。今後とも地域の皆様のご支援ご協力をよろしくお願いします。



東小学校鼓笛隊菜の花まつりでの2023年5月の

## PICK UP New school 新施設紹介

#### 城北小学校校舎の施設の特徴を不定期でお伝えするコーナーです

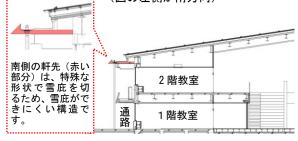
#2 降雪に対応した設計

降雪の多い飯山の校舎ということで、雪対策は 最も検討を重ねています。屋根は南向きの緩やか な勾配を取り、堆積した雪を屋根上で溶かす形状 です。グラウンド側に伸びる軒先は、児童の安全 を考慮し、雪庇を作らない(大きくならない)よ う形状が工夫されています。万が一、大雪で軒先 等の雪下ろしが必要になる場合に備え、屋根に上 るための経路を確保し、安全帯を固定するための アンカーも備えます。

校舎の西側(隣接市道から見て奥側)の児童クラブへ行くための経路は、この大きな屋根の軒先よりも校舎側にあり、通路は雁木下を通行し、児童クラブ利用者等の歩行者が、安全に通行することができる設計となっています。

## 城北小学校校舎の断面図

(図の左側が南方向)





昇降口側から奥の児童クラブ玄関に通ずる雁木状の通路